

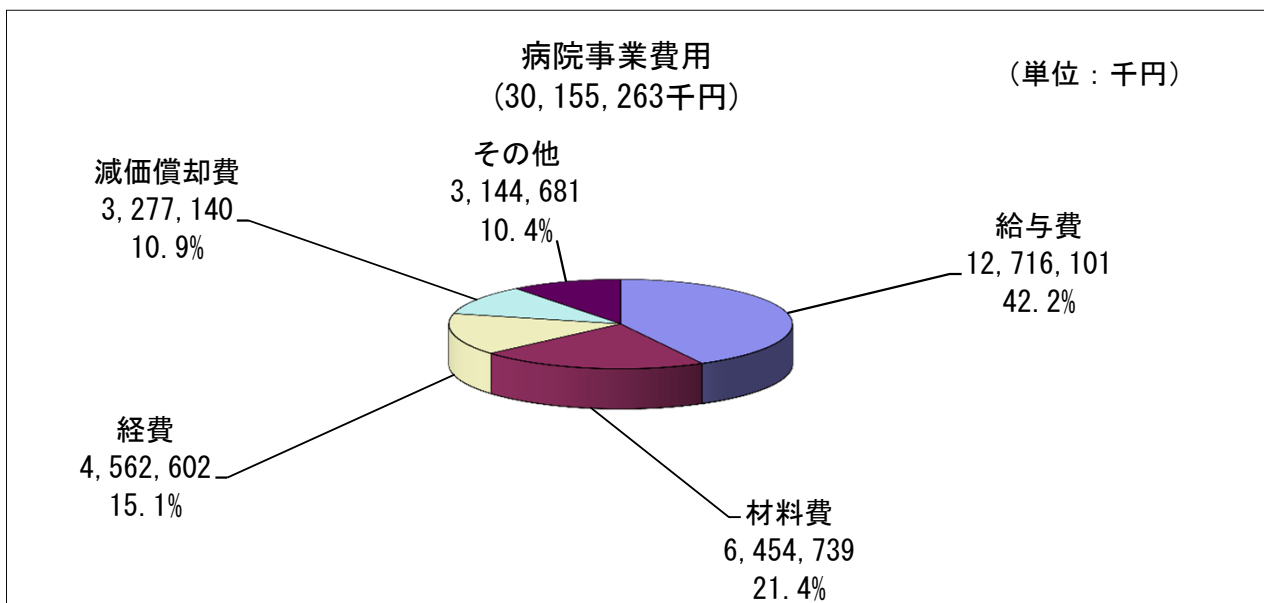
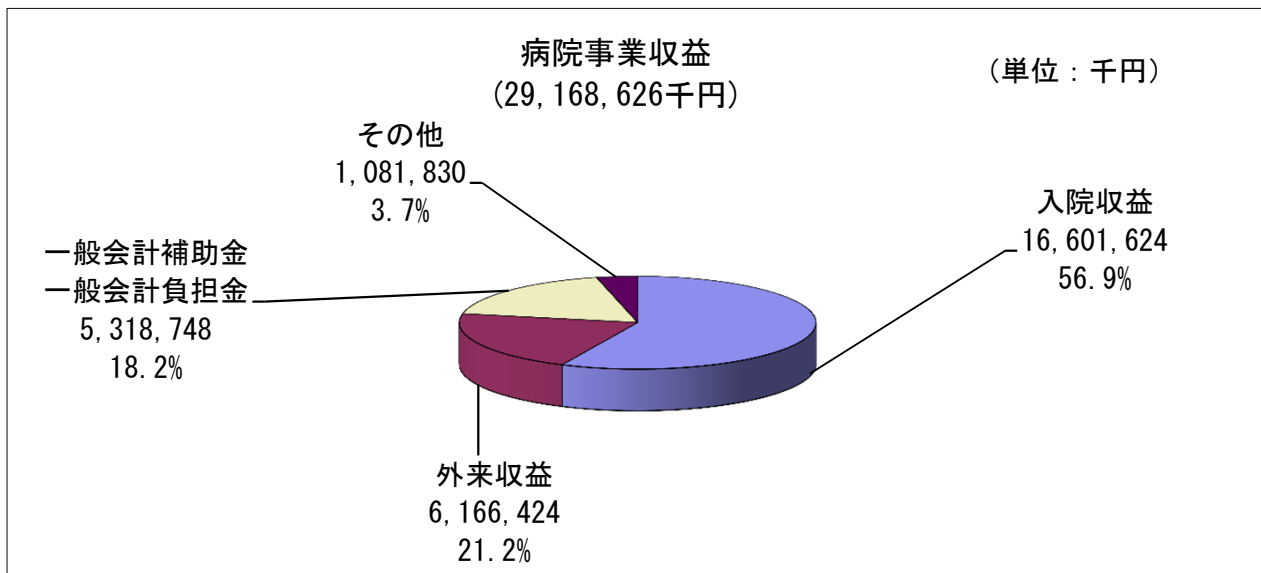
名古屋市病院事業会計 平成25年度決算の概要

1 病院事業全体の収支

名古屋市病院事業は、東部医療センター、西部医療センター及び緑市民病院（指定管理者による運営）の3市立病院を設置し、市民の皆さまに医療の提供を行ってまいりました。

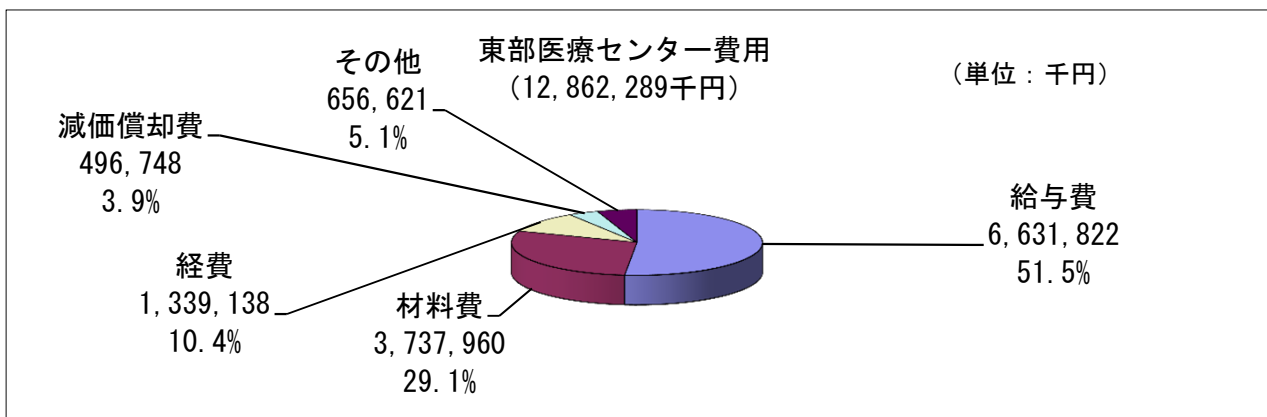
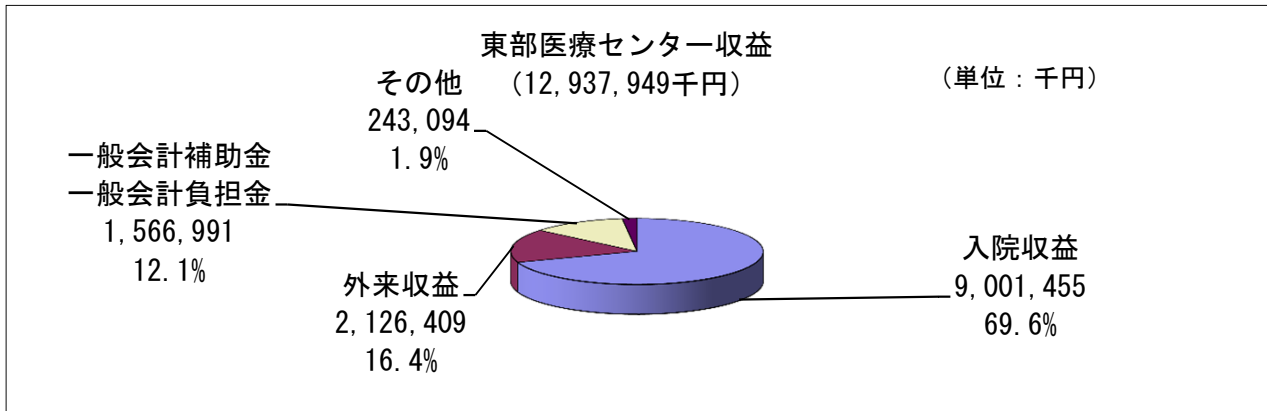
平成25年度における病院事業会計の収益的収支は、総事業収益は前年度に比べ東部医療センター、西部医療センターにおいて入院収益及び外来収益が増加したことなどに伴い、28億102万円余増の291億6,862万円余であるのに対し、総事業費用は医師・看護師の増加による給与費の増や、手術件数の増加による材料費の増、また旧城北病院の建物の除却費を計上したことなどにより、28億5,832万円余増の301億5,526万円余でした。当年度純損失は前年度より5,729万円余増の9億8,663万円余であり、当年度未処理欠損金は166億6,550万円余となっています。

平成25年度は主な建設改良事業として、東部医療センターでは救急・外来棟の改築工事を行うとともに、東部医療センターの電動油圧手術台、西部医療センターの血管連続撮影装置、緑市民病院では病院情報システム等、各病院の設備充実にも努めました。

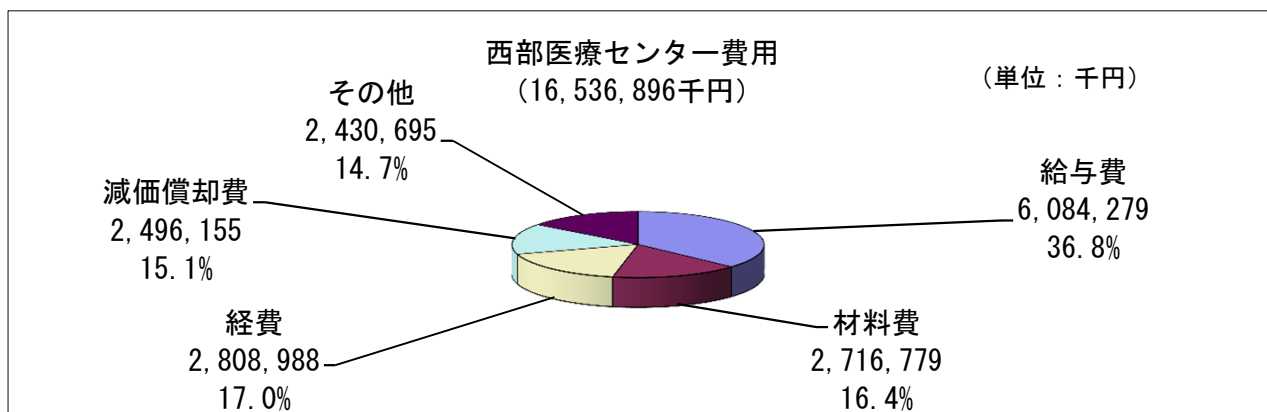
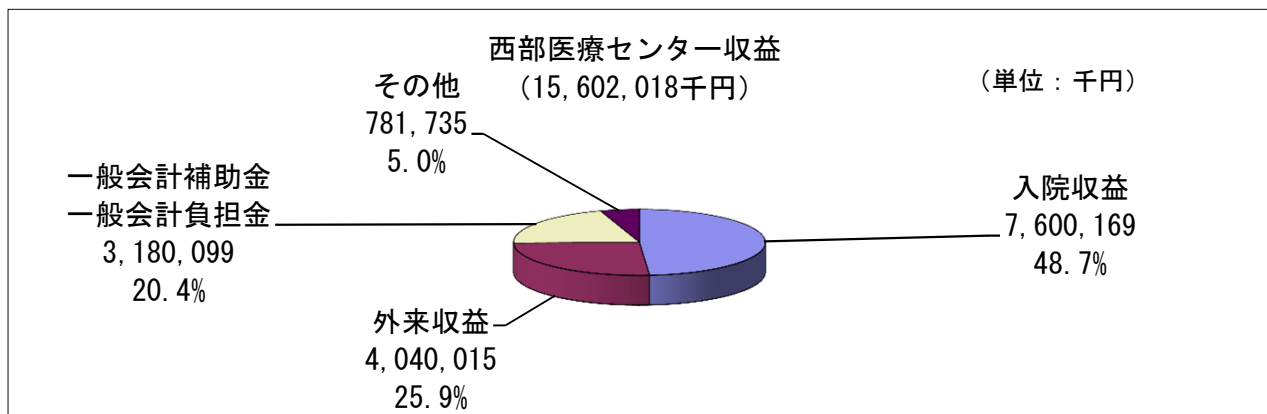


2 各病院の収支

(1) 東部医療センター



(2) 西部医療センター



(3) 緑市民病院

